

平成28年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.4)

平成28年5月13日
網走西部地区水産技術普及指導所

5月13日に雄武・沙留・紋別地区でホタテガイ浮遊幼生調査を行ったので、結果をお知らせします。

浮遊幼生は 130～260 μm の範囲で出現しています。
しかし、表層には水温の低い水塊が断続的に流入しており、
注視していく必要があります。
次回調査は5月16日に行う予定です。

○浮遊幼生調査(図1)

- ・各地区で130～230 μm の浮遊幼生が、0.4～1.8個体/ m^3 出現しました。
- ・その他二枚貝は7.8～138.3個体/ m^3 出現しました。

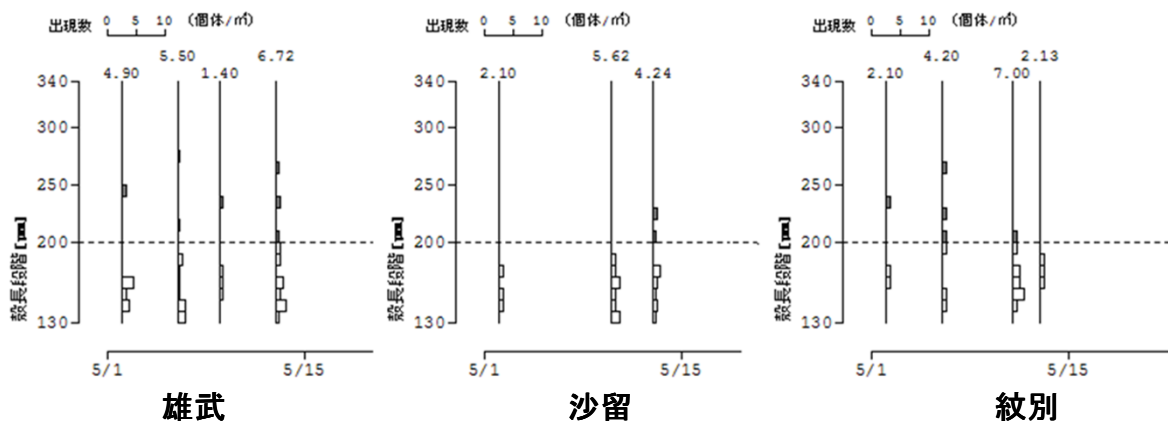
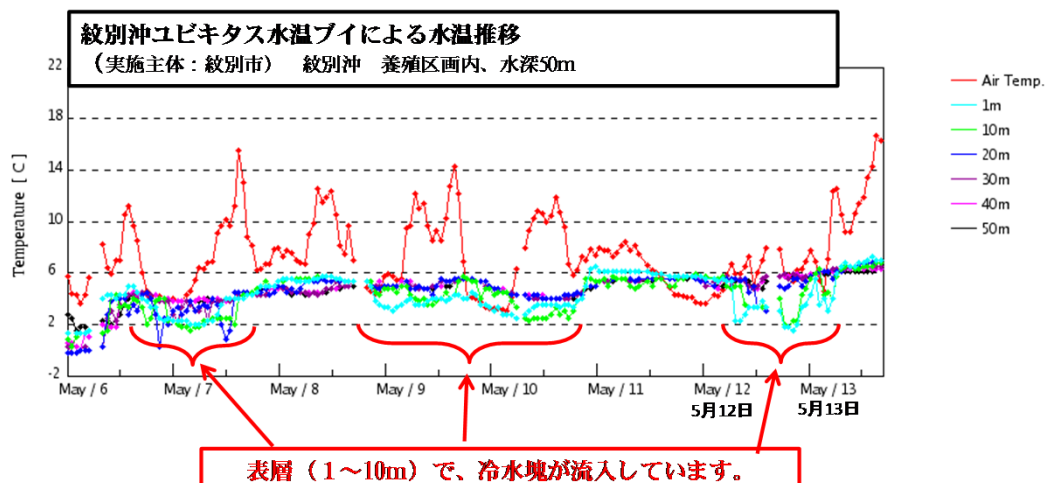


図1 浮遊幼生殻長組成の出現状況

○水温・塩分の鉛直分布(表1)

- ・調査地区全体の水温は2.5～7.2℃で、調査点によってばらつきが見られました。

調査日	雄武(水深20m)		雄武(水深25m)		調査日	沙留		紋別	
	5月13日	5月13日	5月13日	5月13日		5月13日	5月13日	5月13日	5月13日
水深(m)	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu	水深(m)	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu
0	5.7	32.89	2.5	31.76	0	7.2	32.43	6.4	33.37
5	5.6	32.94	3.4	32.71	5	6.7	33.11	6.4	33.38
10	4.9	32.84	4.2	32.80	10	6.7	33.12	6.4	33.40
15	4.7	32.84	4.1	32.81	15	6.7	33.15	6.4	33.40
20			4.2	32.86	20	6.8	33.19		



○他地区の採苗状況

- ・枝幸地区では5月13日の調査で、150～300 μm までの浮遊幼生が22.2個体/ m^3 出現しました。
〔水温: 7.5℃(10m)〕 明日以降、来週を目処に採苗器の投入指示がありました。